



ちよーこく
記者発表

平成29年 4月25日

本紙の投込みをもって解禁

記者発表資料配布先

福島県政記者クラブ
長岡市記者会
長岡地域記者会
三条新聞
越後ジャーナル

はちじゅうりごえ

国道289号八十里越の

「環境検討委員会」を開催

長岡国道事務所では、4月24日(月)に「第40回八十里越道路環境検討委員会」を開催し、有識者の方々からご意見を伺いました。

この結果について、以下のとおり、お知らせします。

(第40回八十里越道路環境検討委員会の結果)

- ・国土交通省施工区間では、猛禽類の繁殖への影響が予見されない。
- ・福島県施工区間の一部区域では、猛禽類の繁殖への影響が予見される。

(当環境検討委員会の結果を受けて)

- ・国土交通省施工区間では、4月25日(火)以降、環境に配慮しながら、工事の再開に向けて準備を行い、順次工事に着手します。
- ・福島県施工区間の一部区域では、猛禽類の繁殖に影響する可能性があることから、保全措置を講じながら、モニタリング調査を行い、工事の再開時期を検討します。

【お問い合わせ先】

●八十里越事業に関すること

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改築) あだち しろう 安達 志郎
[電話] 0258-36-4551(内線204) [FAX] 0258-33-7566

●福島県施工区間に関すること

あさの まさき 浅野 正生
福島県 南会津建設事務所 道路課長
[電話] 0241-62-5323 [FAX] 0241-62-5340

ふるさとの めくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

なかざわ

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
携帯電話

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/i/>

携帯版



スマホ版



八十里越道路環境検討委員会

委員会設立の目的

国道289号八十里越は、県境の「八十里越」と呼ばれる越後山脈の豊かな自然に恵まれた越後三山只見国定公園をはじめ、奥早出栗守門県立自然公園、只見柳津県立自然公園を通過します。

当該地区は特に豊富な自然が保たれているため、建設工事にあたっては、自然環境への影響を十分把握し、適切な保全措置を講ずる必要があることから、その具体的な環境保全対策の検討を行うことを目的として、学識経験者で組織する「八十里越道路環境検討委員会」が設立されました。

委員会の開催状況

- ・平成 9年 4月21日 第 1回八十里越道路環境検討委員会
(中略)
- ・平成26年 5月10日 第34回八十里越道路環境検討委員会
- ・平成26年12月16日 第35回八十里越道路環境検討委員会
- ・平成27年 5月 1日 第36回八十里越道路環境検討委員会
- ・平成27年12月10日 第37回八十里越道路環境検討委員会
- ・平成28年 4月22日 第38回八十里越道路環境検討委員会
- ・平成28年12月14日 第39回八十里越道路環境検討委員会

委員名簿

組織	氏名	所属 八十里越道路環境検討委員会	専門
委員長	阿部 學	日本猛禽類研究機構 理事長 (前新潟大学農学部教授)	野生生物全般
委員	木村 勝彦	福島大学 共生システム理工学類 教授	植 物
〃	木村 吉幸	福島大学 名誉教授	哺 乳 類
〃	舟久保 敏	国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 室長	緑化・生態全般
〃	千葉 晃	日本歯科大学 名誉教授	哺乳類・鳥類
〃	渡辺 央	新潟県野鳥愛護会 会長	鳥 類

(委員は、五十音順)

国道289号(八十里越) 平面図

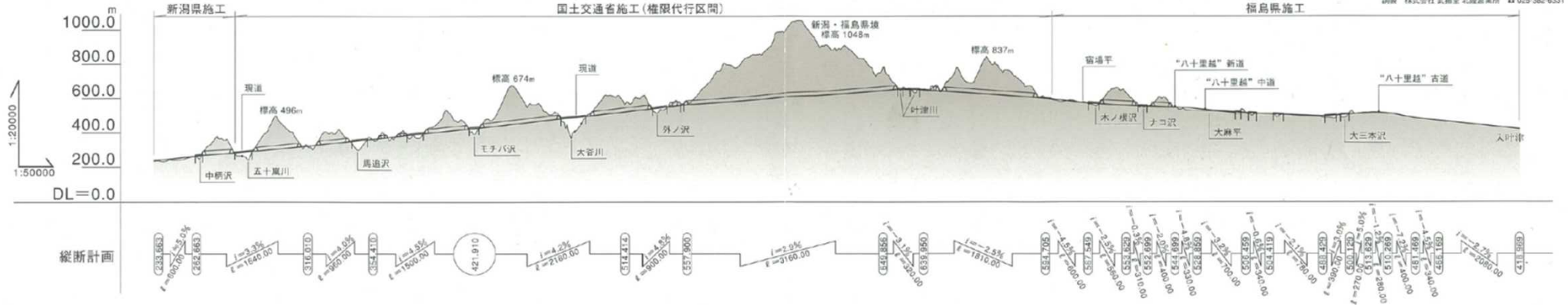
八十里越 延長約20.8km

国土交通省施工(権限代行区間)
延長約11.8km

福島県施工
延長約7.8km



凡 例	
	工事区間
	開通区間
	国道
	県道
	工事用道路
	公園
	特別保護地区
	第1種特別地域
	第2種特別地域
	第3種特別地域
	普通地域



調製 株式会社武蔵堂北陸支所 ☎025-382-6331